

震災・原発事故から5年 神奈川に暮らす

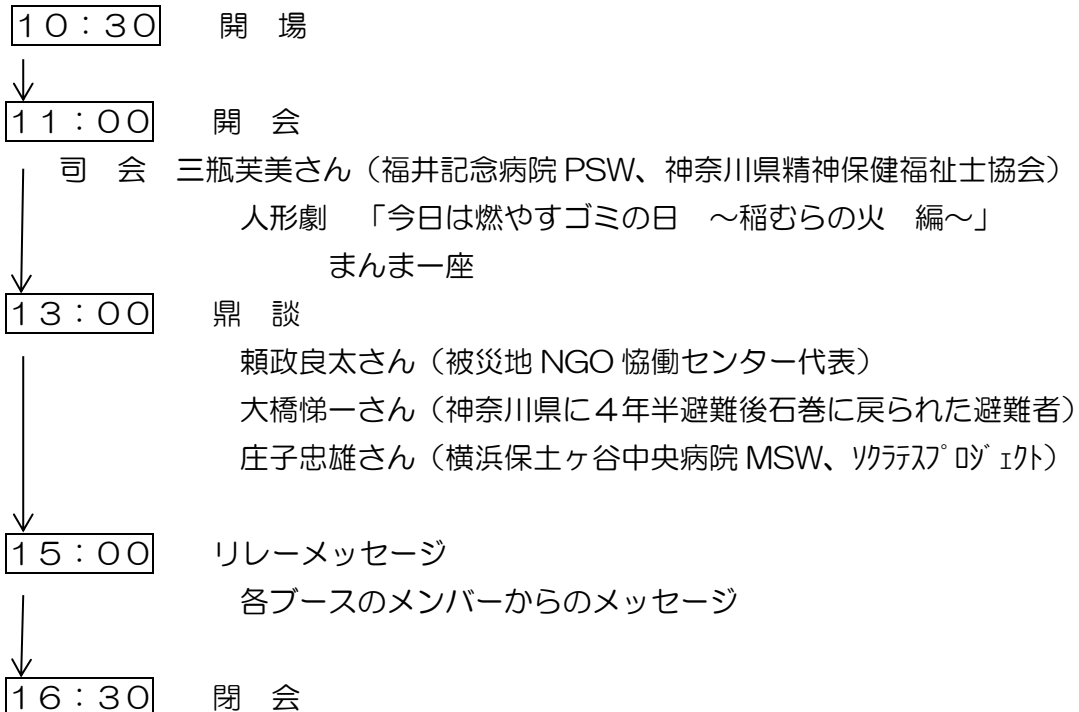
趣 旨

私どもは、未曾有の大災害である東日本大震災を契機に発足した、保健医療福祉の職能団体と市民活動団体の緩やかな協働体です。

東日本大震災から5年を前に、被災地で暮らす被災者も、広域避難して暮らす被災者も、そしてその方々を支援する者たちも、ともに暮らしの再建への道のりの長さ、厳しさと、あわせて希望を感じて欲しい時です。そこで、避難者、支援者ともに、今暮らしている地域の社会資源情報を知る、そして、支援側は一体となって、求められる支援に対応できるような「場」を提供したいと考えました。あわせて、先の阪神淡路大震災からの学びを活かす「場」として鼎談を企画いたしました。

参加された誰もが主役です。それぞれが出会い、相談し合い、知りたい情報を受け取って、今日の一步が明日につながることを願います。

流 れ



主 催 ソクラテスプロジェクト(東日本大震災被災者支援団体連絡会 in かながわ事務局)
0120-961-092 <http://socrates.grupo.jp/>

協 力 神奈川県医療社会事業協会、神奈川県社会福祉士会、神奈川県精神保健福祉士協会、
国際救急法研究所、透析施設 MSW 研究会、神奈川県介護支援専門員協会、はなま
めーず、(株)ファンケル、東京地方税理士会、横浜弁護士会、横浜七つ星、臨床心
理士会、自立生活センター、横浜女性防災、ほか

後 援 神奈川県 福島県 宮城県 岩手県 神奈川県社会福祉協議会